

## 平成29年度 住之江区運営方針(案)

( 区長:西原 昇 )

## ◆計画

|   |
|---|
| 区・局の目標（何をめざすのか）   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもから高齢者まで、住之江区で暮らし、学び、働くすべての人が、自分の将来に夢と希望を持って、地域など、周りの人々と幸せに暮らすことのできるまちをめざす。</li> <li>住之江区の名前の由来のとおり、すみよい区、すなわち “e-SUMINOe”を「めざす将来像」とする。</li> </ul> |

|  |
|--|
| 区・局の使命（どのような役割を担うのか）   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○情報発信の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい広報 ・多様な手法を活用した情報発信</li> </ul> </li> <li>○地域と共に進めるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・区政会議を通じた区民意見の反映 ・地域活動協議会、NPO、企業等の交流促進 ・若い世代との協働</li> </ul> </li> <li>○区の組織力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い行政サービスの提供 ・まちづくりコーディネーターとしての機能の強化</li> </ul> </li> </ul> |

|  |
|--|
| 平成29年度 区・局運営の基本的な考え方（区・局長の方針）  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・より安心して子育てができ、未来を担う子どもたちが夢と希望を持って学ぶことができる環境づくり</li> <li>・高齢者、障がいのある方などの支えを必要とする人々も含め、すべての人々が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる地域づくり</li> <li>・地域固有の個性豊かな歴史的・文化的資源を生かしながら、区民が誇りに思い、国の内外の人々をも引き付ける、魅力あふれるまちづくり</li> <li>・自助、共助、公助によるまちの防災力の強化や、地域・関係機関との防犯対策を進め、安心して暮らせるまちづくり</li> </ul> |

|   |  |
|---|--|
| 重点的に取り組む主な経営課題（様式2）   |  |
| 経営課題の概要   | 主な戦略   |
| 【経営課題1】<br>○子どもたちが輝くまちづくり   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域ぐるみで子育てする環境整備</li> <li>○保護者、地域、区全体で支える学校教育</li> <li>○先進的教育にチャレンジ</li> </ul>        |
| 主な具体的取組（29年度予算額）  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て情報の発信【29予算額 322千円】</li> <li>○児童・生徒、保護者への様々な支援【29予算額 5,174千円】</li> <li>○学習意欲の向上に向けて【29予算額 11,854千円】</li> </ul>  |  |
| 経営課題の概要   | 主な戦略   |
| 【経営課題2】<br>○すべての人が自分らしく暮らせるまちづくり  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○支えを必要とする人々を支える体制づくり</li> <li>○地域で取り組む健康づくり</li> <li>○暮らしを支えるセーフティネット</li> </ul>      |
| 主な具体的取組（29年度予算額）  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○次世代の担い手の育成【29予算額 6,638千円】</li> <li>○運動の習慣化による健康づくり／健康に過ごすための食生活【29予算額 811千円】</li> <li>○就労による自立支援【29予算額 1,920千円】</li> </ul>                                      |  |
| 経営課題の概要   | 主な戦略   |
| 【経営課題3】<br>○区民が誇りに思い個性と楽しみに満ちたまちづくり   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○住之江ならではのブランド力の向上</li> <li>○多様な主体による地域の活気と魅力づくり</li> <li>○愛着と生きがいを感じる地域づくり</li> </ul> |
| 主な具体的取組（29年度予算額）  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○アートを活用したまちづくり【29予算額 2,200千円】</li> <li>○地域主体のイベントを通じた魅力づくりや課題の解決／地域、NPO、企業などの連携による地域づくりと産業創造【29予算額 10,384千円】</li> <li>○若者世代のまちづくりへの参画【29予算額 10,022千円】</li> </ul> |  |
| 経営課題の概要   | 主な戦略   |
| 【経営課題4】<br>○安全・安心なまちづくり   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○災害に強いまちづくり</li> <li>○自助、共助による災害への備え</li> <li>○防犯活動の充実</li> </ul>                     |
| 主な具体的取組（29年度予算額）  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○津波避難ビルの確保、備蓄物資の充実【29予算額 2,335千円】</li> <li>○防災意識の向上に向けた啓発【29予算額 103千円】</li> <li>○街頭犯罪の抑止に向けた継続的な取組【29予算額 191千円】</li> </ul>                                       |  |

| 「市政改革プラン2.0」に基づく取組等（様式3）   |   |
|----------------------------|---|
| 主な取組項目                     | 取組内容  |
| 分かりやすい広報                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画コンテンツを拡充し、紙媒体から動画への拡がりを持たせる。</li> <li>・広報紙を手にとって読んでもらえるよう、キャッチコピー、写真、イラストを多用した目にとまる紙面構成とする。</li> <li>・地域情報の収集を積極的に行い、地域に根ざした記事を掲載する。</li> </ul> |
| 主な取組項目                     | 取組内容  |
| 区政会議を通じた区民意見の反映<br>広聴機能の充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・区政会議の提案や区政への意見反映の状況等について、HP・広報紙等での周知。</li> <li>・街頭やイベントなど様々な場所でアンケートを実施し、ニーズ把握に努める。</li> </ul>  |
| 主な取組項目                     | 取組内容  |
| 質の高い行政サービスの提供              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手職員を中心としたプロジェクトチームによる窓口サービスにおける課題の洗い出し、改善実行、検証を行う。</li> <li>・住之江区役所”事務の軽減・効率化”取組み運動の実施</li> <li>・ワーク・ライフ・バランスについての検討・推進会議を開催する。</li> </ul>       |

## ◆自己評価

1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

解決すべき課題と今後の改善方向

## 重点的に取り組む主な経営課題

### 経営課題1 【子どもたちが輝くまちづくり】

|      |   |
|------|---|
|      | <p>めざすべき将来像（最終的なめざす状態）＜概ね10～20年間で念頭に設定＞</p> <p>未来の担い手であるすべての子どもが、家庭や地域で愛されながら、個性豊かに、たくましく育っていくよう、区民がより安心して子育てができ、子どもたちが夢と希望を持って学ぶことのできる環境の実現をめざす。</p>   |
|      | <p>現状（課題設定の根拠となる現状・データ）</p> <p><b>【地域ぐるみで子育てする環境】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区保育所待機児童数H27・H28比 15人→8人</li> <li>・区保育所保育児童数H27・H28比 143人→119人</li> <li>・少子高齢化が急速に進んでいる</li> <li>・区内の子育てを支援する施設 子ども・子育てプラザ、つどいの広場、子育てひろば・サロンなど</li> </ul> <p><b>【保護者、地域、区全体で支える学校教育】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援法(子ども・子育て支援新制度)が平成27年4月施行</li> <li>・発達障がいサポーターの配置申請校数(H28.10月現在) 15小学校中 15校、7中学校中 7校</li> </ul> <p><b>【先進的教育にチャレンジ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度 全国学力・学習状況調査において、大阪市をはじめ住之江区でも、全国平均を下回る結果となっている。</li> <li>・平成28年4月19日、文部科学省が「小学校段階における論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成とプログラミング教育に関する有識者会議」を設置</li> <li>・インターネット等の普及により、子どもたち自身が暮らしている環境以外の情報を入手しやすい状況ではあるが、それらの方法で得た情報は、パッチャルの世界のように感じている子どもが多いとの声が区教育行政連絡会の場で上がった。</li> </ul> |
| 計    | <p>要因分析（現状・データから導かれる分析結果）＜めざすべき将来像と現状に差が生じる要因＞</p>  |
| 画    | <p><b>【地域ぐるみで子育てする環境】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待機児童が依然、発生している</li> </ul> <p><b>【保護者、地域、区全体で支える学校教育】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急激に進行する高齢化と少子化により、地域コミュニティのつながりが希薄になっている。</li> <li>・児童虐待、不登校、いじめなど、児童生徒の問題行動等が増加している。とりわけ福祉的課題は様々な問題が複雑に絡み合っている場合が多く、学校だけで解決することは難しい場合が多々ある。</li> <li>・多くの学校が発達障がいサポーター配置を要望している。</li> </ul> <p><b>【先進的教育にチャレンジ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器を扱うことは日常的にあるが、その仕組みについての知識が少ない子どもがほとんどである。</li> <li>・海外とコミュニケーションを取る等、子どもたちが普段の生活では触れることのできない機会を提供できていない。</li> <li>・全国学力・学習状況調査の結果が全国平均を下回り続けている。</li> </ul>   |
|      | <p>課題＜上記要因を解消するために必要なこと＞</p> <p><b>【地域ぐるみで子育てする環境】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育ニーズに合わせた待機児童対策</li> <li>・子育てニーズに即した子育て情報の発信</li> <li>・区内の子育て施設に対する支援や、区役所の子育て相談体制の充実</li> </ul> <p><b>【保護者、地域、区全体で支える学校教育】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、保護者、地域、区役所が適切に情報共有、意見交換を行う。</li> <li>・不安や課題を抱える子どもや保護者が相談できる相談員や仕組みの充実を図る。</li> <li>・各学校の児童・生徒の状況を考慮しながら、配置を要望する学校全校に配置するよう努める必要がある。</li> </ul> <p><b>【先進的教育にチャレンジ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上支援のほか、プログラミングの体験や海外とのコミュニケーション等、普段の授業では学べないことを学ぶことができる機会を提供する。</li> </ul>  |
| 自己評価 | <p>戦略の進捗状況を踏まえた経営課題全体としての評価結果の総括</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>   |

めざす成果及び戦略 1-1 【地域ぐるみで子育てする環境整備】

|      |   |  |                        |  |
|------|---|--|------------------------|--|
| 計画   | めざす状態<概ね3~5年間を念頭に設定>  | 戦略<中期的な取組の方向性>   |                        |  |
|      | ・親子が気軽に立ち寄り、親子一緒に交流したり、子育ての相談ができる居場所づくりが進んでいることなどにより、子育てに対する不安感、負担感が減っていると感じることができる状態。<br>アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成31年度末までに、子育てイベント等実施時の来場者アンケートで「子育てがしやすくなった」と回答する割合 60%以上 | ・保育施設等とのコミュニケーションを密にし、ニーズを的確に把握するとともに、関係局や「待機児童解消特別チーム」と連携しながら取組の充実を図るなど、子育て世帯を支援していく。<br>・子育て世代のニーズを把握し、子育てマップ、子育て支援情報誌「わいわい」の発行や、SNSの活用など、多様な手法による子育てに関する情報発信を強化する。<br>・専門的な相談や親子が気軽に集い交流できる「つどいの広場」や子ども・子育てプラザ」の機能の充実、強化を図るとともに、地域の人々が中心となって運営している「子育てひろば・サロン」への支援を進める。 |                        |  |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性   | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す   | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須      |  |
|      | アウトカムの達成状況  | 前年度   個別   全体  |                        |  |
|      |   |  | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須 |  |
|      |   | A: 順調 B: 順調でない   |                        |  |
|      | 戦略の進捗状況   | a: 順調<br>b: 順調でない  |                        |  |

具体的取組 1-1-1 【待機児童解消の取組】

|        |   |   |     |       |     |       |     |
|--------|---|---|-----|-------|-----|-------|-----|
|        |   | 27決算額   | — 円 | 28予算額 | — 円 | 29予算額 | — 円 |
| 計画     | 取組内容  | 業績目標 (中間アウトカム)  |     |       |     |       |     |
|        | ・保育施設と連携し、保育ニーズや待機児童の状況を把握し、小規模保育事業所等を開設する。【関係局予算】<br>・関係局や「待機児童解消特別チーム」と連携し待機児童問題に取り組む。                      | ・平成30年4月までに保育所待機児童を解消する。<br>【撤退基準】<br>平成30年4月までに待機児童が20人を上回れば、事業を再構築する。 |     |       |     |       |     |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |     |       |     |       |     |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成 |   |     |       |     |       |     |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)                         |     |       |     |       |     |
| 自己評価   | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |     |       |     |       |     |
|        | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |     |       |     |       |     |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成         |   |     |       |     |       |     |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)                            |     |       |     |       |     |

具体的取組1-1-2 【子育て情報の発信】

|        |   |  |       |       |       |       |       |
|--------|---|--|-------|-------|-------|-------|-------|
|        |   | 27決算額  | 176千円 | 28予算額 | 270千円 | 29予算額 | 322千円 |
| 計画     | 取組内容  | 子育て世帯に、効果的に子育て情報を届ける。<br>・子育てマップの発行(年1回)<br>・子育て情報紙「わいわい」の発行(年12回)<br>・子育てマップ・子育て情報紙をHPにて公開(随時)<br>・地域の子育て情報をSNSにて公開(随時) |       |       |       |       |       |
|        | 業績目標(中間アウトカム)   | ・子育て世帯保護者アンケートで「子育て情報が入手しやすい」に対して肯定的な回答をした割合 70%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。                                 |       |       |       |       |       |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | ①: 目標達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成        |       |       |       |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)  |       |       |       |       |       |
| 自己評価   | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |       |       |       |       |
|        | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |       |       |       |       |
| 自己評価   | ①: 目標達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成 |  |       |       |       |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)   |       |       |       |       |       |

具体的取組1-1-3 【気軽に子育ての相談ができる居場所づくり】

|        |   |   |     |       |     |       |     |
|--------|---|---|-----|-------|-----|-------|-----|
|        |   | 27決算額   | — 円 | 28予算額 | — 円 | 29予算額 | — 円 |
| 計画     | 取組内容  | ・地域の人々が中心となって運営している「子育てサロン」への支援や、子ども・子育てプラザ、つどいの広場等、親子が気軽に集い交流できる場の機能を充実させるため、要望に応じて、保育士・保健師・利用者支援専門員を派遣する。<br>・子育ての様々な相談に応えられるよう、保育士・保健師・家庭児童相談員・利用者支援専門員を区役所に配置、また必要に応じて地域にも出向いて相談を受ける。 |     |       |     |       |     |
|        | 業績目標(中間アウトカム)   | ・子育て世帯保護者アンケートで「子育て相談の環境が整っている」に対して肯定的な回答をした割合 70%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。  |     |       |     |       |     |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | ①: 目標達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成   |     |       |     |       |     |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)   |     |       |     |       |     |
| 自己評価   | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |     |       |     |       |     |
|        | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |     |       |     |       |     |
| 自己評価   | ①: 目標達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成 |   |     |       |     |       |     |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)  |     |       |     |       |     |

めざす成果及び戦略 1-2 【保護者、地域、区全体で支える学校教育】

|      |  |                                    |  |  |
|------|--|------------------------------------|--|--|
| 計画   | めざす状態<概ね3~5年間を念頭に設定>   |                                    | 戦略<中期的な取組の方向性>   |  |
|      | ・学校、家庭、地域、区役所が連携し、一体で支えていく「地域ぐるみでの教育」が根付くことによって、子どもたちを取り巻く様々な課題に対応できている状態。<br>アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成31年度末までに、全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに肯定的な回答をする児童・生徒の割合 全国平均以上 |                                    | ・学校協議会運営の補佐や教育行政連絡会からの意見聴取を行い、学校への支援や学校現場の情報を区民と共有するとともに、保護者や地域の学校運営への連携、協力を促進する。また、区政会議等での区民の意見を、学校支援事業に積極的に反映する。<br>・支援が必要な児童、生徒、保護者に対するサポートとして、全小中学校へのスクールカウンセラーの配置や、申請のあったすべての学校への発達障がいサポーターの配置に加え、新たにスクールソーシャルワーカーを巡回派遣する。また、家庭児童相談員を増員し、就学期を迎える児童の保護者や学校との相談体制の充実に努める。 |  |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性  | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須  |  |
|      | アウトカムの達成状況   | 前年度 個別 全体                          | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須   |  |
|      |  |                                    | A:順調 B:順調でない   |  |
|      | 戦略の進捗状況  | a:順調<br>b:順調でない                    |  |  |

具体的取組 1-2-1 【地域と一体になった学校運営】

|        |  |       |  |       |     |       |     |
|--------|--|-------|--|-------|-----|-------|-----|
|        |  | 27決算額 | — 円  | 28予算額 | — 円 | 29予算額 | — 円 |
| 計画     | 取組内容   |       | 業績目標 (中間アウトカム)   |       |     |       |     |
|        | ・各学校に設置されている学校協議会の運営を補佐するとともに、教育行政連絡会や区政会議子ども教育部会で、学校や保護者、地域住民の意見を聴取する。                                    |       | ・学校長および保護者へのアンケートで「住之江区の教育環境が整備されている」と回答した割合 50%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が25%未満であれば、事業を再構築する。 |       |     |       |     |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  |       | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |     |       |     |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |       |  |       |     |       |     |
| 自己評価   | 戦略に対する取組の有効性   |       | O:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)   |       |     |       |     |
|        | 取組実績   |       | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |     |       |     |
|        | 業績目標の達成状況  |       | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |     |       |     |
|        | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成         |       | O:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)  |       |     |       |     |

具体的取組1-2-2 【児童・生徒、保護者への様々な支援】

27決算額 4,586千円 28予算額 5,171千円 29予算額 5,174千円

|        |   |  |   |  |
|--------|---|--|---|--|
| 計画     | 取組内容  |  | 業績目標（中間アウトカム）   |  |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>全小中学校へスクールカウンセラーを配置し、不安を抱える子どもや保護者の相談に応じる。</li> <li>申請のあったすべての学校に発達障がいサポーターを配置し、支援が必要な子どもの学校生活全般をサポートする。</li> <li>家庭児童相談員を増員し、子育てに悩む保護者の相談に応じる。</li> <li>全小中学校をスクールソーシャルワーカーが巡回し、福祉施策や関係機関の適切な活用を促すことで、子どもや家族の問題の解決を図るとともに、学校の福祉的課題への問題解決力向上を目指す。</li> </ul> |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校長および保護者へのアンケートで「住之江区の教育環境が整備されている」と回答した割合 50%以上</li> </ul> <b>【撤退基準】</b><br>上記目標が25%未満であれば、事業を再構築する。 |  |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |  |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成   |  |   |  |
|        | 戦略に対する取組の有効性  |  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)   |  |
| 自己評価   | 取組実績  |  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |  |
|        | 業績目標の達成状況   |  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |  |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成   |  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)  |  |

めざす成果及び戦略 1-3 【先進的教育にチャレンジ】

|      |   |  |
|------|---|--|
| 計画   | めざす状態<概ね3～5年間で念頭に設定>  | 戦略<中期的な取組の方向性>   |
|      | ・学校教育の場を通じた先進的な教育が積極的に進められていることにより、子どもたちが「生きる力」を身につけ、たくましく自立していくための力を育てることができている状態。 | ・小中学生を対象に、漢字検定や英語検定の受験、辞書引き学習を支援する。また、学習指導員を派遣し長期休暇中や放課後の学習機会の提供により、子どもたちの学習意欲向上や、学習習慣の定着を図る。<br>・NGOと連携し、多様な文化の体験や、海外とのコミュニケーションを通じながら、国際協力への理解を深めるなど、子どもたちのキャリア形成につながる教育を推進する。 |
| 自己評価 | アウトカム<めざす状態を数値化した指標>  | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須  |
|      | ・平成29年度末までに、学校長および保護者への当該事業に関するアンケートで「当該事業が有効である」と回答する割合 60%以上                      | ・タブレットPCの小中学校への配付などにより、子どもたちの成長に応じたICT教育を進める。また、ICT機器を積極的に活用し、子どもたちの論理的・創造的思考力や問題解決能力の向上を図る。   |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性   | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す   |
|      | アウトカムの達成状況  | 前年度 個別 全体  |
|      | 戦略の進捗状況   | a:順調<br>b:順調でない  |
|      |   | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須   |

具体的取組 1-3-1 【学習意欲の向上に向けて】

|        |   |   |         |       |          |       |          |
|--------|---|---|---------|-------|----------|-------|----------|
|        |   | 27決算額   | 9,211千円 | 28予算額 | 11,809千円 | 29予算額 | 11,854千円 |
| 計画     | 取組内容  | 業績目標 (中間アウトカム)  |         |       |          |       |          |
|        | ①区内小学校8校の5年生もしくは6年生、小学校7校の2学年、中学校4校の1学年を対象に日本漢字能力検定(3～10級を選択)受験費用を負担する。<br>②区内中学校6校の1年生もしくは2年生、中学校1校の2学年を対象に実用英語技能検定(3級～5級を選択)受験費用を負担する。<br>③区内全小、中学校に学習指導員を派遣し、長期休暇中等に学習できる場を設ける。<br>④平成28年度に区内小学校7校に購入した国語辞典を活用し、辞書引き学習を行う。 | ①受験者アンケートで「学習時間が増えた」等、学習意欲向上に肯定的な回答の割合 60%以上、学校長アンケートで「複数回受験機会があることで学習意欲がより高まったと思われる」等、学習意欲向上に肯定的な回答の割合 90%以上<br>②受験者アンケートで「英語学習に意欲がわいた」等、学習意欲に肯定的な回答の割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>学習意欲に肯定的な回答の割合が50%未満であれば事業を再構築する。<br>前年度までの実績<br>【28年度】<br>・区内15小学校、4中学校で漢検の実施、区内7中学校で英検の実施<br>・区内全小、中学校に学習指導員を派遣できる体制を整備<br>・区内7小学校に国語辞典を整備<br>【27年度】<br>・区内15小学校で漢検の実施、区内7中学校で英検の実施<br>・区内全小、中学校に学習指導員を派遣できる体制を整備 |         |       |          |       |          |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |         |       |          |       |          |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成  |   |         |       |          |       |          |
| 自己評価   | 戦略に対する取組の有効性  | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)  |         |       |          |       |          |
|        | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |         |       |          |       |          |
|        | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |         |       |          |       |          |
| 自己評価   | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成  |   |         |       |          |       |          |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)   |         |       |          |       |          |



具体的取組1-3-2 【キャリア形成に通じる教育の推進】

27決算額 — 円 28予算額 — 円 29予算額 — 円

|        |   |  |
|--------|---|--|
| 計画     | 取組内容  | 業績目標（中間アウトカム）  |
|        | ・国際的なネットワークを持つNGOと連携し、スカイプを用いた海外の子どもたちとの交流や、海外から講師を招いて、その国の音楽やダンスを体験するなど、多様な文化体験や海外とのコミュニケーションを通じながら国際協力への理解を深める。 | ・事業実施後の児童生徒へのアンケートで「今まで知らなかった知識を得ることができた」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が30%未満であれば、事業を再構築する。 |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成     |  |
| 自己評価   | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)  |
|        | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |
| 自己評価   | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成             |  |
| 自己評価   | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)   |
|        | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |

具体的取組1-3-3 【ICTの活用】

27決算額 — 円 28予算額 — 円 29予算額 — 円

|        |   |  |
|--------|---|--|
| 計画     | 取組内容  | 業績目標（中間アウトカム）  |
|        | ・動くロボットを作ることができるパーツキットを導入し、組み立てたロボットにICTを使って子どもたち自身がプログラミングを行うことにより、物事を論理的に考える機会を提供する。                        | ・事業実施後の受講者へのアンケートで「ICTを活用した学習に意欲がわいた」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が30%未満であれば、事業を再構築する。 |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成 |  |
| 自己評価   | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)  |
|        | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |
| 自己評価   | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成         |  |
| 自己評価   | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)   |
|        | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |

重点的に取り組む主な経営課題

経営課題2 【すべての人が自分らしく暮らせるまちづくり】

|                            |  |                  |                            |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
|----------------------------|--|------------------|----------------------------|-----------|----------|--|--|-------|-------|------|-------|------------------|-----------------|-----|-------|-----------------|----------------|----------------------------|-----------------------------------|
|                            | <p>めざすべき将来像（最終的なめざす状態）＜概ね10～20年間を念頭に設定＞</p> <p>あらゆる人が、地域で安心して暮らしていくことのできる社会の実現のため、高齢者や障がいのある方など、すべての人々が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送ることができる地域づくりを進めていくとともに、様々な困難の中で生活に困窮している人々が自立した生活が送れることをめざす。</p>   |                  |                            |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
|                            | <p>現状（課題設定の根拠となる現状・データ）</p> <p>【支援を必要とする人々を支える体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住之江区地域福祉計画「ふだんのくらしあわせプラン」について「知らない」83.5%【区民モニター 平成27年11月】</li> <li>「住之江区虐待防止あったかネットプロジェクト」を「知らない」73.2%【同上】</li> <li>地域福祉の担い手の高齢化を課題としてあげる地域区内14地域中13地域【ふだんのくらしあわせプランver1.1平成28年3月】</li> <li>地域福祉の取組への参加者の固定化を課題としてあげる地域区内14地域中14地域【同上】</li> </ul> <p>【地域で取り組む健康づくり】</p> <p>* H26 特定健診(40歳以上) データ</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;"></td> <td style="width:25%;">内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)該当者割合</td> <td style="width:25%;">高血圧症有病者割合</td> <td style="width:25%;">糖尿病有病者割合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align:center;">男性 女性</td> <td style="text-align:center;">男性 女性</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">住之江区</td> <td style="text-align:center;">16.0%</td> <td style="text-align:center;">住之江区 53.6% 40.3%</td> <td style="text-align:center;">住之江区 16.2% 7.6%</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">大阪市</td> <td style="text-align:center;">15.6%</td> <td style="text-align:center;">大阪市 51.5% 38.9%</td> <td style="text-align:center;">大阪市 15.7% 7.4%</td> </tr> </table> <p>* H27 区民モニターアンケート(40歳以上)</p> <table style="width:100%;"> <tr> <td style="width:50%;">食生活改善をしたいが実行できない人の割合 28.4%</td> <td style="width:50%;">日常生活で体を動かす活動を特に何も行っていない人の割合 25.0%</td> </tr> </table> <p>【暮らしを支えるセーフティネット】</p> <p>(1) 高齢者数、介護認定者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住之江区65歳以上高齢者数(※「国勢調査」より。( )内は総人口比) H22 28,911人(22.7%)→H27 34,487人(28.0%)</li> <li>住之江区要介護認定者数 H26.3 7,137人→H27.3 7,507人→H28.3 7,839人</li> </ul> <p>(2) 区内の主な介護事業所(※「2016年版ハートページ」より)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特養6か所、老健6か所、有料老人ホーム4か所、グループホーム8か所、デイサービス40か所など</li> </ul> <p>(3) 「介護職」の求人状況(※ハローワークインターネットサービスから検索 H28.9.21現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正職員(フルタイム) 大阪市全体 25,767件 うち介護職1,915件(7.4%) 住之江区 853件 うち介護職 79件(9.3%)</li> <li>パート職員 大阪市全体 13,164件 うち介護職1,779件(13.5%) 住之江区 430件 うち介護職 69件(16.0%)</li> </ul> |                  | 内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)該当者割合 | 高血圧症有病者割合 | 糖尿病有病者割合 |  |  | 男性 女性 | 男性 女性 | 住之江区 | 16.0% | 住之江区 53.6% 40.3% | 住之江区 16.2% 7.6% | 大阪市 | 15.6% | 大阪市 51.5% 38.9% | 大阪市 15.7% 7.4% | 食生活改善をしたいが実行できない人の割合 28.4% | 日常生活で体を動かす活動を特に何も行っていない人の割合 25.0% |
|                            | 内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)該当者割合   | 高血圧症有病者割合        | 糖尿病有病者割合                   |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
|                            |  | 男性 女性            | 男性 女性                      |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
| 住之江区                       | 16.0%  | 住之江区 53.6% 40.3% | 住之江区 16.2% 7.6%            |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
| 大阪市                        | 15.6%  | 大阪市 51.5% 38.9%  | 大阪市 15.7% 7.4%             |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
| 食生活改善をしたいが実行できない人の割合 28.4% | 日常生活で体を動かす活動を特に何も行っていない人の割合 25.0%  |                  |                            |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
| 計                          | <p>要因分析（現状・データから導かれる分析結果）＜めざすべき将来像と現状に差が生じる要因＞</p> <p>【支援を必要とする人々を支える体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域福祉への関心、意識の高まりが一部の担い手に偏り、広く一般の区民に届いていない。</li> <li>地域福祉に関する取組についての情報が限られた層にのみ届いている。</li> <li>地域福祉に関する啓発の対象が現時点の当事者に留まっており、中長期的な担い手の育成や参加者の発掘につながらない。</li> </ul> <p>【地域で取り組む健康づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内臓脂肪症候群該当者割合、生活習慣病有病者割合が大阪市平均より高い傾向にある。</li> </ul> <p>【暮らしを支えるセーフティネット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区内の高齢者人口、要介護認定者数は上昇傾向にある。</li> <li>国の調査によれば、平成27年度の介護事業所の離職率は16.5%であり、大卒1年目の全業種平均の離職率11.8%に比べて高く、また、介護事業所の6割は従業員の不足感を訴えるなど、慢性的な人材不足に悩まされている。</li> <li>1事業所あたりの従事者は、特養ではH25 47.7人→H27 44.4人など低減傾向にあり、一人当たりの労働負荷は増えていると考えられ、介護現場の人手不足感が表れている。</li> <li>住之江区は24区中最大の区域であり、またいわゆる町工場や長屋が更地となり介護事業所が建設されたり、あるいはマンション、団地の空き部屋や商店街の空き店舗に介護事業所が開設されるなど、総じて市内中心部よりも介護事業所は多数みられる。また介護職の求人も市全体に比べて区内の比率が高いことから、介護事業所の人材不足は住之江区に特化した傾向であると考えられる。</li> </ul>   |                  |                            |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
|                            | <p>課題＜上記要因を解消するために必要なこと＞</p> <p>【支援を必要とする人々を支える体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域において支援が必要な高齢者や障がいのある方などを見守る体制の強化など、地域福祉力の向上を支援していく必要がある。</li> <li>虐待に関する啓発を行い、状況に応じて的確に専門機関や区役所などへ相談・通報できる区民を増やす必要がある。</li> <li>既存の担い手のみならず次世代層を中心とした広く一般の区民に向けて、地域福祉への関心、意識が高まるような機会を設ける必要がある。</li> </ul> <p>【地域で取り組む健康づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病の予防・改善には日常生活で体を動かす活動を増やすことが有効であること、実行しやすい食生活改善方法を指導・啓発する必要がある。</li> </ul> <p>【暮らしを支えるセーフティネット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護受給者等を将来の介護人材として育成し、介護事業所への就労を支援するために、社会参加への不安、就労経験の希薄など、様々な就労不安の解消を図る必要がある。</li> <li>介護事業所においては、求人誌やハローワークに求人登録するものの慢性的な人材不足に悩んでいるとともに、いったん就労した方が長続きしうる必要性を感じている。</li> </ul>   |                  |                            |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |
| 自己評価                       | <p>戦略の進捗状況を踏まえた経営課題全体としての評価結果の総括</p>   |                  |                            |           |          |  |  |       |       |      |       |                  |                 |     |       |                 |                |                            |                                   |

めざす成果及び戦略 2-1 【支援を必要とする人々を支える体制づくり】

|      |   |  |  |  |
|------|---|--|--|--|
| 計画   | めざす状態<概ね3～5年間を念頭に設定>  |  | 戦略<中期的な取組の方向性>   |  |
|      | ・地域コミュニティを主体とした地域福祉の推進や、福祉と医療との連携を強化することによって、高齢者、障がいのある方などの支援を必要とする人々が、住み慣れた地域で安心して暮らしている状態ができてきている状態。<br>・平成31年度末までに、区民モニターアンケートで「地域福祉に関する取組に参加していることを実感している」と回答する割合 20%以上<br>・平成30年度末までに、区民モニターアンケートで「地域において高齢者、障がい者等の要介護者や虐待防止のための見守り活動が行われていることを知っている」と回答する割合 60%以上<br>(29末:50%、30末:60%、31末:60%以上キープ) |  | ・市全域で実施する「見守りネットワーク強化事業」に加え、見守りの担い手を育て支える「見守りあったかネット事業」を実施し、みんなで支えあう豊かなコミュニティづくりを、地域活動協議会や区社会福祉協議会などの関係団体と一体となって進める。<br>・イベントの開催や、多世代が交流できる仕組みづくり、他分野で活動する人材・団体への働きかけなどにより、地域福祉活動などを支える次世代の担い手を育成する。 |  |
| 自己評価 | アウトカム<めざす状態を数値化した指標>  |  | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須  |  |
|      | 戦略のアウトカムに対する有効性<br>ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す   |  | アウトカムの達成状況<br>前年度 個別 全体<br>A:順調 B:順調でない  |  |
|      | 戦略の進捗状況   |  | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須   |  |
|      | a:順調<br>b:順調でない   |  |  |  |

具体的取組2-1-1 【身近な地域のひとびとによる見守り活動】

|        |   |       |       |   |       |       |       |
|--------|---|-------|-------|---|-------|-------|-------|
|        |   | 27決算額 | 147千円 | 28予算額   | 564千円 | 29予算額 | 564千円 |
| 計画     | 取組内容  |       |       | 業績目標 (中間アウトカム)  |       |       |       |
|        | ・広報紙やHPなどの区の広報媒体にこだわらず、プランに基づく様々な地域福祉に関わる取組について、将来の担い手となる次世代も含めた、区民に効果的に情報発信していく。<br>・プランに基づく様々な地域福祉に関する取組について、各事業主体と連携し、区政会議の意見を参考に、進捗管理するとともに、必要に応じて各事業主体への支援を行う。<br>・地域福祉推進にかかるイベント等(年1回)を開催し、次世代にもアプローチし「支援を必要とするひとを支えあう」ための地域福祉推進の意識醸成を図る。 |       |       | ・区民モニターアンケートで「地域福祉に関する取組が行われていることを知っている」と回答した人の割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が30%未満であれば、事業を再構築する。<br>前年度までの実績<br>【27年度】 大会開催1回 参加者数200人<br>【26年度】 大会開催1回 参加者数109人<br>【25年度】 大会開催1回 参加者数262人 |       |       |       |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |       |       | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |       |       |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成  |       |       | 戦略に対する取組の有効性<br>○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>ー:中間アウトカム未設定(未測定)  |       |       |       |
| 自己評価   | 取組実績  |       |       | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |       |       |
|        | 業績目標の達成状況   |       |       | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |       |       |
|        | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成  |       |       | 戦略に対する取組の有効性<br>○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>ー:中間アウトカム未設定(未測定)   |       |       |       |

具体的取組2-1-2 【次世代の担い手の育成】

|        |                | 27決算額  | 5,484千円 | 28予算額 | 6,638千円 | 29予算額 | 6,638千円 |
|--------|----------------|--|---------|-------|---------|-------|---------|
| 計画     | 取組内容           | <p>・地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業をより効果的に地域での見守り活動につなげるため、地域の実情に合わせて、要援護者の見守り体制構築ないし推進・維持に関わるチームビルディングや運営力アップを中心とした研修等を各地域の担い手(ネットワーク委員や町会長、社協メンバー、民生委員やボランティア、次世代層等)を対象に14回以上開催する。</p> <p>・高齢者、障がい者、児童に関する研修等を5回以上開催し、将来の担い手となる次世代層も含めた、見守りあったかネットサポーターの養成やフォローアップを行い、平成25～27年度に要請した虐待防止リーダーと連携しながら区内に虐待防止のネットワークを形成・維持する。</p> <p>・見守り活動の推進および虐待防止の要として各地域にコーディネーターを1名、計14名を配置。コーディネーターは区社協の見守り相談室と連携し、見守り活動に携わるボランティアの調整や、地域における要援護者や虐待防止や、住民からの相談対応や専門機関へのつなぎなどを行う。</p> |         |       |         |       |         |
|        | 業績目標 (中間アウトカム) | <p>・区民モニターアンケートで「地域において高齢者、障がい者等の要援護者や虐待防止のための見守り活動が行われていることを知っている」と回答した割合 50%以上</p> <p>【撤退基準】<br/>上記目標が20%未満であれば、事業を再構築する。</p>  |         |       |         |       |         |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況      | <p>①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない</p> <p>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない</p> <p>③: 撤退基準未達成</p>   |         |       |         |       |         |
|        | 課題と改善策         | <p>※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須</p>   |         |       |         |       |         |
| 自己評価   | 取組実績           | <p>課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須</p>  |         |       |         |       |         |
|        | 業績目標の達成状況      | <p>①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった</p> <p>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった</p> <p>③: 撤退基準未達成</p>   |         |       |         |       |         |
|        | 改善策            | <p>※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須</p>   |         |       |         |       |         |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | <p>○: 有効<br/>×: 有効でないため見直す<br/>—: 中間アウトカム未設定(未測定)</p>  |         |       |         |       |         |

めざす成果及び戦略 2-2 【地域で取り組む健康づくり】

|      |  |  |                        |
|------|--|--|------------------------|
| 計画   | めざす状態<概ね3~5年を念頭に設定><br>・高齢者を含めた幅広い世代の健康づくりが、地域とともにより進められている状態。   | 戦略<中期的な取組の方向性><br>・日常生活に運動が習慣づくよう、ウォーキングマップの作成や、講座・イベントでの運動に関するアドバイスや啓発・指導を行う。<br>・子どもから高齢者までを対象とした食育を通じて、食生活による健康づくりを推進する。<br>・地域の健康づくりに取り組んでいる様々な地域団体、ボランティア団体、企業等との連携を一層強化しながら、イベント・講座の開催や、情報誌・インターネットによる普及啓発を行う。 |                        |
|      | アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成30年度末までに、区民モニターアンケートで【40歳代以上】<br>「日常生活で体を動かす活動を特に何も行っていない」と回答する割合 20%以下<br>「食生活の改善が必要と思うが実行できない」と回答する割合 25%以下 | ※29予算算定額等については【2-2-1】に計上しています。   |                        |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性  | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す   | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須      |
|      | アウトカムの達成状況   | 前年度   個別   全体  |                        |
|      | 戦略の進捗状況  | a:順調<br>b:順調でない  | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須 |
|      | A:順調 B:順調でない   |  |                        |

具体的取組 2-2-1 【運動の習慣化による健康づくり】

27決算額 845千円 | 28予算額 858千円 | 29予算額 811千円

|        |  |  |                          |
|--------|--|--|--------------------------|
| 計画     | 取組内容<br>・生活習慣病予防となる運動習慣の大切さについて区民の理解を深めるため、特定健診の際に、体力測定や運動機能に関するチェックを同時に実施し、運動に関するアドバイスや情報提供を行う。(年2回)<br>また、地域で行う講座などの機会に、ウォーキングや日常生活のすきま時間で身体を動かすことなど実行しやすい運動習慣について情報提供や指導・啓発を行う。(年10回) | 業績目標 (中間アウトカム)<br>・特定健診や運動講座等への参加者アンケートで「運動習慣の大切さに対する理解が深まった」と回答した割合 80%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が70%未満であれば事業を再構築する。  |                          |
|        |  | 前年度までの実績<br>【28年度】<br>・特定健診時の体力測定や食事診断などの啓発 1回 参加者 175名(中間)<br>各種健(検)診、講座における指導・啓発活動参加者 2,869名(中間)<br>【27年度】<br>・特定健診時の体力測定や食事診断 1回 参加者 140名<br>特定健診・地域健康講座 69回開催 2,014名参加<br>ウォーキング会 4回開催 214名参加<br>食育関係講座 19回開催 371名参加 |                          |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |                          |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成   |  |                          |
| 自己評価   | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 |
|        | 取組実績   |  |                          |
|        | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |                          |
|        | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成   |  |                          |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)  |                          |

具体的取組2-2-2 【健康に過ごすための食生活】

|        |   | 27決算額   | — 円 | 28予算額 | — 円  | 29予算額 | — 円 |
|--------|---|---|-----|-------|--|-------|-----|
| 計画     | 取組内容  | ・健康づくりには、子どもから高齢者までの食生活が重要であるため、食育講座などの機会に、食の情報を知りやすく提供することで、健康に対する問題意識を喚起する。(年20回)<br>・特定健診の際に、食事内容の診断などを同時に実施し、食生活に関するアドバイスや情報提供を行う。(年2回) |     |       | 業績目標(中間アウトカム)<br>・特定健診や食育講座等への参加者アンケートで「受講内容を活かして食生活を改善しようと思う」と回答した割合 80%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が70%未満であれば事業を再構築する。   |       |     |
|        |   | 前年度までの実績  |     |       | 【28年度】<br>・特定健診時の体力測定や食事診断などの啓発 1回 参加者 175名(中間)<br>各種健(検)診、講座における指導・啓発活動参加者 2,869名(中間)<br>【27年度】<br>・特定健診時の体力測定や食事診断 1回 参加者 140名<br>特定健診・地域健康講座 69回開催 2,014名参加<br>ウォーキング会 4回開催 214名参加<br>食育関係講座 19回開催 371名参加 |       |     |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |   |     |       | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |     |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性 | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)   |     |       |  |       |     |
| 自己評価   | 取組実績  |   |     |       | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |     |
|        | 業績目標の達成状況   |   |     |       | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |     |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性         | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)  |     |       |  |       |     |

具体的取組2-2-3 【地域で活動する団体、NPO、企業との連携による健康づくり】

|        |   | 27決算額  | — 円 | 28予算額 | — 円   | 29予算額 | — 円 |
|--------|---|--|-----|-------|---|-------|-----|
| 計画     | 取組内容  | ・地域で活動するボランティア団体や企業等と連携して健康に関する講座等を開催し、健康づくりの情報発信を行っていく。(年70回) |     |       | 業績目標(中間アウトカム)<br>・地域で活動する団体等と連携した事業への参加者 1,300名以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が1,000名を下回れば事業を再構築する。  |       |     |
|        |   | 前年度までの実績   |     |       | 【28年度】<br>・特定健診時の体力測定や食事診断などの啓発 1回 参加者 175名(中間)<br>講座における指導・啓発活動参加者 638名(中間)<br>【27年度】<br>・特定健診時の体力測定や食事診断 1回 参加者 140名<br>地域健康講座 51回開催 1,008名参加<br>ウォーキング会 4回開催 214名参加<br>食育関係講座 24回開催 564名参加 |       |     |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |  |     |       | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |     |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性 | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)                |     |       |   |       |     |
| 自己評価   | 取組実績  |  |     |       | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |     |
|        | 業績目標の達成状況   |  |     |       | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |     |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性         | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)                   |     |       |   |       |     |

めざす成果及び戦略 2-3 【暮らしを支えるセーフティネット】

|    |   |   |
|----|---|---|
| 計画 | めざす状態<概ね3～5年間で念頭に設定><br>・支えを必要としている人に寄り添い、地域の身近な相談相手である民生委員・児童委員とも連携しながら、日々の生活への必要な支援を行うとともに、自立した生活ができるよう、相談者と共に問題解決ができていく状態。 | 戦略<中期的な取組の方向性><br>・生活保護受給者や生活困窮者の方に、民間の支援事業者の専門性、ノウハウを活用し、総合的な就労支援を行う。また、これに加えて、こうした人々を介護事業所の担い手として育成し、就労へのコーディネートを行うことで自立することができるよう支援するとともに、事業所での人材不足の緩和を図る。 |
|    | アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成29年度末までに、就労支援のマッチングができた介護事業所へのアンケートで「本事業が従事者不足の改善に効果がある」とする肯定的な回答の割合 50%以上                         |   |

|      |                 |                                    |                        |
|------|-----------------|------------------------------------|------------------------|
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性 | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須      |
|      | アウトカムの達成状況      | 前年度   個別   全体                      |                        |
|      |                 |                                    | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須 |
|      |                 | A:順調 B:順調でない                       |                        |
|      | 戦略の進捗状況         | a:順調<br>b:順調でない                    |                        |

具体的取組2-3-1 【就労による自立支援】

27決算額 ー 円 | 28予算額 1,920千円 | 29予算額 1,920千円

|    |  |  |
|----|--|--|
| 計画 | 取組内容<br>・生活保護受給者等の中から介護事業所の就労に興味があり、意欲を持つ方について、将来の介護人材として育成するとともに、雇用者側の介護事業所に対して、雇用にかかる不安の解消や受け入れる際のアドバイスをを行う。<br>・事業の実施にあたっては、介護業界の実情に詳しく、また、生活保護受給者等の就労自立に関する専門的知識を有する団体に業務を委託する。なお、総合就職サポート事業受託事業者とも密接に連携し、事業を遂行する。 | 業績目標（中間アウトカム）<br>・平成29年度中に10名の就労<br>【撤退基準】<br>平成29年度末までに3名の就労が達成できない場合は撤退する。 |
|    |  | 前年度までの実績<br>28年12月現在5名就労。年度末までに10名の就労を達成するよう取り組む。                            |

|        |  |  |                              |
|--------|--|--|------------------------------|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  |  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |  |                              |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>ー:中間アウトカム未設定(未測定) |                              |

|      |  |   |                           |
|------|--|---|---------------------------|
| 自己評価 | 取組実績   |   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |
|      | 業績目標の達成状況  |   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 |
|      | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成 |   |                           |
|      | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>ー:中間アウトカム未設定(未測定) |                           |

# 重点的に取り組む主な経営課題

## 経営課題3

## 【区民が誇りに思い個性と楽しみに満ちたまちづくり】

|                  |   |
|------------------|---|
| 計<br>画           | <p>めざすべき将来像（最終的なめざす状態）＜概ね10～20年を念頭に設定＞</p> <p>地域固有の個性豊かな歴史的・文化的資産を生かしながら、区民が誇りに思い、国の内外の人々をも引き付けることのできる、個性と楽しみに満ちたまちをめざす。</p>  |
|                  | <p>現状（課題設定の根拠となる現状・データ）</p> <p>【住之江ならではのブランド力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度区民モニターアンケートで、現在住んでいる地域に愛着や親しみを持っていると感じる区民の割合 83.7%</li> <li>住之江区が実施しているイベントに参加したことがない区民の割合 66.5%</li> </ul> <p>【多様な主体による地域の活気と魅力づくり】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 30%;"> <p>◆地域住民同士の「つながり」や「きずな」について大切であると考えている区民の割合</p> <p>※「大切である」には、「どちらかといえば大切である」も含む</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>◆地域で日ごろから近所どうしの共助が行われていると感じる区民の割合</p> <p>※「感じる」には、「どちらかといえば感じる」も含む</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>◆地域活動に参加している区民の割合</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>◆地域活動協議会のことを知っている区民の割合</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>◆小学校区を超えて様々な団体等が協働し、まちづくりに関する活動が進められていると感じる区民の割合</p> <p>※「感じる」には、「どちらかといえば感じる」も含む</p> </div> </div> |
|                  | <p>要因分析（現状・データから導かれる分析結果）＜めざすべき将来像と現状に差が生じる要因＞</p> <p>【住之江ならではのブランド力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで、地域資源を活用したさまざまなイベントを実施してきたが、住之江区の魅力発信に十分に活かしきれていない。</li> </ul> <p>【多様な主体による地域の活気と魅力づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民としては、住民同士の「つながり」や「きずな」が大切であるとほぼ100%が感じているが、ほぼ半数の人が「つながり」や「きずな」づくりについて地域で行われていないと感じている。</li> <li>地域活動の担い手の高齢化が進む一方で、若い世代を含む新たな住民層の地域イベントや活動への参加が進んでおらず、地域活動の継続に影響が生じている。</li> <li>地域活動協議会が組織され、自らで地域を運営するという意識は醸成されているが、地域活動協議会内での各主体が連携した取組及び自ら課題解決するためのノウハウ不足等課題が顕在化し、自立には至っていない。また、校区を超えた連携は進んでいない。</li> </ul>   |
|                  | <p>課題＜上記要因を解消するために必要なこと＞</p> <p>【住之江ならではのブランド力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の意向を踏まえながら、地域と協働し、地域の魅力が効果的に発信できるよう事業を実施する必要がある。</li> </ul> <p>【多様な主体による地域の活気と魅力づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人と人のつながりを感じられる豊かなコミュニティを醸成するとともに、地域の課題を自ら解決できる自律的な地域運営の実現に向けて、課題の洗い出しや解決に向けた専門的な助言を行ったり、新たな担い手の巻き込みなど地域活動協議会の支援を行う必要がある。</li> <li>新たな活動主体の参画を促し、地域活動協議会と校区単位を超えた連携・協働によるまちづくりに取り組む必要がある。</li> <li>地域の課題を自ら解決するため、地域資源を発掘し、地域ビジネスやサービスを創出するような仕組み作りに取り組む必要がある。</li> </ul>  |
|                  | <p>戦略の進捗状況を踏まえた経営課題全体としての評価結果の総括</p>  |
| 自<br>己<br>評<br>価 | Empty space for self-evaluation   |



めざす成果及び戦略 3-1 【住之江ならではのブランド力の向上】

|      |  |  |
|------|--|--|
| 計画   | めざす状態<概ね3~5年間で念頭に設定>   | 戦略<中期的な取組の方向性>   |
|      | ・長い歴史の中で蓄積されてきた有形無形の地域資源の発掘・活用や、住之江区ならではの文化の創造・発信などによって、地域の活性化が進んでおり、住之江区のブランド力がより高まっている状態。<br>アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成32年度末までに、区民モニターアンケートで「現在住んでいる地域に愛着や親しみを持っている」と回答する割合 90%以上 | ・地域活性化の資源として、歴史的・文化的行事や、地域に残る町屋などの歴史的建造物を活用したまちづくりを進める。また、こうして創出される地域の魅力を広く発信する。<br>・アートをテーマとしたイベントの開催やアーティストとの協働などを通じ、住之江区ならではの文化を創造し発信していく。また、その効果を周囲にも波及させ、地域を活性化させる。 |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性  | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す   |
|      | アウトカムの達成状況   | 前年度   個別   全体<br>_____   _____   _____<br>_____   _____   _____<br>_____   _____   _____<br>A: 順調 B: 順調でない   |
|      | 課題   | ※有効性が「イ」の場合は必須   |
|      | 今後の対応方向  | ※有効性が「イ」の場合は必須   |
|      | 戦略の進捗状況  | a: 順調<br>b: 順調でない  |

具体的取組3-1-1 【歴史と文化を生かした魅力の創造、発信】

27決算額 2,295千円 28予算額 2,294千円 29予算額 2,292千円

|    |   |   |
|----|---|---|
| 計画 | 取組内容  | 業績目標 (中間アウトカム)  |
|    | ・住之江区が有する有形無形の地域資源を活用し、地域と協働しながらイベント、もしくはこれに代わる魅力発信事業(2件)を通じ、住之江区の魅力を創出・発信する。 | ・イベント実施時の来場者アンケート等で「満足」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。<br>前年度までの実績<br>・ATCにて「光のワンダーランド」開催<br>・加賀屋新田会所跡にて「春らんまんこどもまつり」開催 |

|        |   |   |
|--------|---|---|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                    |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成 | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |

|      |   |  |
|------|---|--|
| 自己評価 | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                     |
|      | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                    |
|      | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成 | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |
|      | 戦略に対する取組の有効性  |  |

具体的取組3-1-2 【アートを活用したまちづくり】

|        |               | 27決算額  | 2,331千円 | 28予算額 | 2,200千円 | 29予算額 | 2,200千円 |
|--------|---------------|--|---------|-------|---------|-------|---------|
| 計画     | 取組内容          | ・住之江区ならではのブランド力の向上やアートを活用したまちづくりに向け、区役所・地域・地元企業・地元NPOなどと、近代化産業遺産(名村造船所大阪工場跡地)を中心とした北加賀屋エリアにおいて、アートをテーマとしたイベント「すみのえアート・ビート」を開催する。         |         |       |         |       |         |
|        | 業績目標(中間アウトカム) | ①イベント参加者数 5,000人以上<br>②イベント実施時の来場者アンケートで「満足」と回答した割合 60%<br>【撤退基準】<br>①イベントの参加者数が前年度の50%未満であれば事業を再構築する。もしくは、<br>②上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。 |         |       |         |       |         |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況     | ①: 目標達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成                        |         |       |         |       |         |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)  |         |       |         |       |         |
|        | 課題と改善策        | ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |         |       |         |       |         |
| 自己評価   | 取組実績          | ①: 目標達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成                                |         |       |         |       |         |
|        | 業績目標の達成状況     | ①: 目標達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成                                |         |       |         |       |         |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)   |         |       |         |       |         |
|        |               | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |         |       |         |       |         |
|        |               | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |         |       |         |       |         |

めざす成果及び戦略 3-2 【多様な主体による地域の活気と魅力づくり】

|    |   |   |
|----|---|---|
| 計画 | めざす状態<概ね3～5年間で念頭に設定><br>・個人、地域団体、NPO、企業等による活発で多様な活動を源泉にしたまちづくりにより、地域の活気と魅力が向上している状態。                                      | 戦略<中期的な取組の方向性><br>・地域行事やイベントが、継続性・自立性のある着実な取組として発展していくよう支援する。<br>・地域で活動する様々な主体が、互いに強みを発揮し、協力、連携できるよう、区役所が仲介役となり、交流の場を提供するとともに、交流のための仕組みづくりを進める。 |
|    | アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成33年度末までに、校区等地域において、様々な活動主体が協働し、その話し合いのもと合意を形成し自ら地域課題の解決に取り組むなど、地域が自律的に運営されていると感じている区民の割合 50%以上 | ※29予算算定額等については【3-2-1】に計上しています。  |

|      |                 |                                    |                        |
|------|-----------------|------------------------------------|------------------------|
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性 | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須      |
|      | アウトカムの達成状況      | 前年度 個別 全体                          |                        |
|      |                 |                                    | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須 |
|      | 戦略の進捗状況         | a:順調<br>b:順調でない                    |                        |

具体的取組3-2-1 【地域主体のイベントを通じた魅力づくりや課題の解決】

|    |   |  |          |       |          |       |          |
|----|---|--|----------|-------|----------|-------|----------|
|    |   | 27決算額  | 10,544千円 | 28予算額 | 10,554千円 | 29予算額 | 10,384千円 |
| 計画 | 取組内容  | 業績目標 (中間アウトカム)   |          |       |          |       |          |
|    | 隣近所での「声かけ」「見守り」「助け合い」「支え合い」など暖かい地域性と人情が感じられるコミュニティを形成するため、中間支援組織と連携しながら次の取組を行う。<br>・幅広い世代の住民や地元企業、学校等が参加する地域イベントの確立<br>・地域の課題の掘り起しと未来像を語り合う懇談会の開催支援<br>・まちづくりに関わりたい区民がつながり、語り合うラウンドテーブルの開催と情報発信 | <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な主体による地域イベントの開催:3件以上</li> <li>地域の未来像を語り合う懇談会を開催する地域:2件以上</li> <li>ラウンドテーブルのべ出席:年100人以上</li> </ul> <b>【撤退基準】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>上記目標が達成できなければ、事業を再構築する。</li> </ul> |          |       |          |       |          |
|    |   | 前年度までの実績   |          |       |          |       |          |
|    |   | きずなステーション(新たなつながりによるまちづくり活動:年間4回以上)<br>ラウンドテーブルの開催:年間5ヶ所以上<br>(企業・NPO・学校・地域交流会の開催:年間3回以上)  |          |       |          |       |          |

|        |  |  |                              |
|--------|--|--|------------------------------|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  |  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |  |                              |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |                              |

|      |  |   |                           |
|------|--|---|---------------------------|
| 自己評価 | 取組実績   |   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |
|      | 業績目標の達成状況  |   |                           |
|      |  |   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 |
|      | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成 |   |                           |
|      | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |                           |

具体的取組3-2-2 ① 【地域、NPO、企業などの連携による地域づくりと産業創造 ①多様な主体の協働(マルチパートナーシップ)の実現】

27決算額 — 円 28予算額 — 円 29予算額 — 円

|    |   |   |
|----|---|---|
| 計画 | 取組内容  | 業績目標 (中間アウトカム)  |
|    | 多様な主体の協働の実現に向け中間支援組織と連携しながら、次の取組を行う。<br>・企業・NPO・学校・地域交流会等を開催しながら、地域活動協議会の構成団体以外にさまざまな活動団体との間で、連携・協働した取組を2年以上継続して行う地域:10地域<br>・テーマ型部会を新たに設置した地域:2地域<br>【撤退基準】<br>上記目標が達成できなければ、事業を再構築する。 | ・地域活動協議会と構成団体以外にさまざまな活動団体との間で、連携・協働した取組を2年以上継続して行う地域:10地域<br>・テーマ型部会を新たに設置した地域:2地域<br>【撤退基準】<br>上記目標が達成できなければ、事業を再構築する。 |
|    | ・核となる域活動協議会の運営がさらに充実し、課題解決のための取組が自主的にかつ継続したものになるよう、テーマ型部会の設立とその活性化、自主財源確保に向けた取組検討や実施などの支援を行う。   | 前年度までの実績<br>・地域の未来を語り合う懇談会の開催:10件<br>・企業・NPO・学校・地域交流会の開催:年間3回以上   |

|        |  |  |
|--------|--|--|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                 |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |  |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |

|      |  |   |
|------|--|---|
| 自己評価 | 取組実績   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                  |
|      | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                 |
|      | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成 |   |
|      | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |

具体的取組3-2-2 ② 【地域、NPO、企業などの連携による地域づくりと産業創造 ②地域資源の循環】

27決算額 — 円 28予算額 — 円 29予算額 — 円

|    |  |   |
|----|--|---|
| 計画 | 取組内容   | 業績目標 (中間アウトカム)  |
|    | 校区単位及び校区を超えたさまざまな地域資源が活用され、地域課題解決の取組が継続して行われていくよう中間支援組織と連携しながら次の取組を行う。<br>・地域活動協議会HPやFacebookの開設支援<br>・地域資源を活用した地域課題解決の活動促進<br>・地域課題のうち、社会的ビジネス化の効果が見込まれる事務事業の実施 | ・HPもしくはFacebookの開設:7地域以上<br>・地域資源を活用した地域活動の実施:7件以上<br>・社会ビジネス化効果が見込まれる事務事業の実施:1件<br>【撤退基準】<br>上記が達成できなければ、事業を再構築する。 |
|    |  | 前年度までの実績<br>・HPの開設:1地域<br>・地域資源を活用した地域活動の実施:25件   |

|        |  |  |
|--------|--|--|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                 |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |  |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |

|      |  |   |
|------|--|---|
| 自己評価 | 取組実績   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                  |
|      | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                 |
|      | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成 |   |
|      | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |

具体的取組3-2-2 ③ 【地域、NPO、企業などの連携による地域づくりと産業創造 ③地域公共人材の充実と中間支援組織の活用】

27決算額 — 円 28予算額 — 円 29予算額 — 円

|    |   |  |
|----|---|--|
| 計画 | 取組内容  | 業績目標（中間アウトカム）  |
|    | 各地域が自ら課題を掘り起こしたり、活動を継続したものにしていくため、次のとおり中間支援組織等を活用する。<br>・各地域活動協議会ごとの事情に応じて、活動の企画、設計段階から中間支援組織が区役所地域担当と連携しながら参画し、議論の活性化を促すとともに専門的な見地から提案等を行う。<br>・地域住民から地域活動主体間の触媒となる人材を発掘する。<br>・区内外の専門的知見、ノウハウを持った企業・団体等を活用する。 | ・中間支援組織と区役所が連携し、地域人材とともに企画段階からの取り組む活動:7地域以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が達成できなければ、事業を再構築する。 |
|    |   | 前年度までの実績<br>・中間支援組織と区役所が連携し、地域人材とともに企画段階からの取り組む活動:5地域<br>・地域公共人材の活用:3地域          |

|        |  |  |
|--------|--|--|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                 |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |  |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |

|      |  |   |
|------|--|---|
| 自己評価 | 取組実績   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                  |
|      |  |   |
|      | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                 |
|      | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成 |   |
|      | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定) |

めざす成果及び戦略 3-3 【愛着と生きがいを感じる地域づくり】

|      |   |                                    |   |                        |
|------|---|------------------------------------|---|------------------------|
| 計画   | めざす状態<概ね3～5年間で念頭に設定>  |                                    | 戦略<中期的な取組の方向性>  |                        |
|      | ・区民が愛着と誇りを持ち、生きがいを感じながら暮らすことのできる環境を整え、また、若者世代のまちづくりへの参画を促進することによって、住之江区の魅力が向上している状態。<br>アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成31年度末までに、区民モニターアンケートで「住んでいる地域が魅力ある地域と感じる」と回答する割合 60%以上 |                                    | ・ボランティア、学校、地域と一体となって、花・緑豊かなまちづくりを進める。<br>・生涯学習ルームや舞昆ホール、きずなステーションなどの公共施設を活用し、区民の生涯学習推進を支援する。<br>・未来を担う若者世代がまちづくりに参画しやすい環境づくりを進める。 |                        |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性   | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す |   | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須      |
|      | アウトカムの達成状況  | 前年度                                | 個別  | 全体                     |
|      | A: 順調 B: 順調でない  |                                    |   |                        |
|      | 戦略の進捗状況   | a: 順調<br>b: 順調でない                  |   | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須 |

具体的取組3-3-1 花・緑豊かなまちづくり

27決算額 1,281千円 28予算額 1,306千円 29予算額 1,256千円

|        |  |   |  |                              |
|--------|--|---|--|------------------------------|
| 計画     | 取組内容   |   | 業績目標 (中間アウトカム)   |                              |
|        | ・より多くの市民、事業者、学校、行政等の連携により、校区等を単位とした地域において、種花事業をはじめとした花とみどりに関する取組を進め、小学生等との交流を通じ、高齢者の生きがい・健康づくりに資する事業を展開する。 |   | ・地域活動協議会等における花とみどりのまちづくり活動の実施(年間7箇所以上)<br>【撤退基準】<br>・上記目標が達成できなければ、事業を再構築する。<br>前年度までの実績<br>【28年度】<br>・地域を単位とした種花事業(4箇所)<br>・地域による緑のカーテンの取組(7箇所)<br>【27年度】<br>・地域を単位とした種花事業(3箇所)<br>・地域による緑のカーテンの取組(4箇所) |                              |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成 |  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)   |  |                              |
| 自己評価   | 取組実績   |   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |                              |
|        | 業績目標の達成状況  |   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |                              |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成      |   | 戦略に対する取組の有効性<br>○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)   |                              |

具体的取組3-3-2 【生涯学習の推進】

|        |   |  |       |       |       |       |       |
|--------|---|--|-------|-------|-------|-------|-------|
|        |   | 27決算額  | 417千円 | 28予算額 | 790千円 | 29予算額 | 634千円 |
| 計画     | 取組内容  | 業績目標（中間アウトカム）  |       |       |       |       |       |
|        | 生涯学習を通して学んだことを活かし、まちづくりに結びつけるなど、社会に還元することができる地域づくりを目指し、生涯学習を推進する。<br>・生涯学習区連絡会（校区代表者会議）を開催する。（6回以上）<br>・区の生涯学習の発表の場としての、「ふれあいフェスティバル」を開催する。（1回）<br>・生涯学習ハンドブックを作成し、周知・広報する。（1,500部）<br>・区内生涯学習施設や大学等と連携し、講座や事業の実施・広報する。（2大学5講座） | ・生涯学習ルーム実施講座の参加者アンケートで「講座を通じて新たな出会いや気付きがあった」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。<br>前年度までの実績<br>校区代表者会議を開催・・・9回<br>ふれあいフェスティバルを開催・・・1回<br>地域教育資源ネットワーク事業の周知・・・7講座 |       |       |       |       |       |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |       |       |       |       |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性   | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)  |       |       |       |       |       |
| 自己評価   | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |       |       |       |       |
|        | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |       |       |       |       |
|        |   | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性  |       |       |       |       |       |
|        |   | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)   |       |       |       |       |       |

具体的取組3-3-3 【若者世代のまちづくりへの参画】

|        |  |   |          |       |         |       |          |
|--------|--|---|----------|-------|---------|-------|----------|
|        |  | 27決算額   | 10,316千円 | 28予算額 | 8,365千円 | 29予算額 | 10,022千円 |
| 計画     | 取組内容   | 業績目標（中間アウトカム）   |          |       |         |       |          |
|        | 「咲洲ウェルネスタウン計画」における取組事業を次のとおり進めていく。<br>・住民主体のまちづくりに向け、平成27年度に立ち上げた「咲くまちPT」及び部会を支援し、咲洲ウェルネスタウン構想の主旨に沿って、地域外の多くの方に訪れていただくためのイベント案の検討・実施などのプロモーションを住民自らが主体的に実践する。<br>・「ウェルネロード」を活用し、大学等と連携した健康づくり支援事業を実施<br>・関係各局等とも連携・協力し、周辺の開発動向などを踏まえ、「咲洲ウェルネスタウン計画」の改訂を行う。 | ・イベント実施時の来場者アンケートで「南港ポートタウンの魅力を感じてきた」と回答した割合 60%以上<br>・健康づくり支援事業参加者アンケートで「本事業を行うことにより、健康づくりに活かせる」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が20%未満であれば、事業を再構築する。<br>前年度までの実績<br>【28年度】<br>・「咲くまちPT」及び部会を年間を通じて開催(予定)し、地域外の多くの方に訪れてもらう企画案の検討・実施などのプロモーションを実施<br>・主体的なまちづくりに向け、新たな人材発掘とリーダー的人材を育成<br>・健康づくり支援事業の実証事業の実施<br>【27年度】<br>・「咲洲ウェルネスタウン計画」策定(H27.4)<br>・住民と大学からなる「咲くまちPT」及び部会を立ち上げ、まちの魅力向上とイベント実施(H28.3)による効果的なプロモーションを実施<br>・大学等と連携し健康づくり支援事業の実証事業計画(案)の策定<br>【26年度】<br>・個別事業について、関係局と随時会議を開催。また、住民との意見交換を14回、民間事業者による勉強会を3回開催するなど具体的な事業を検討<br>・南港ポートタウンの特区化(咲洲ウェルネスタウン構想)について戦略会議にて決定(H26.11) |          |       |         |       |          |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |          |       |         |       |          |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)   |          |       |         |       |          |
| 自己評価   | 取組実績   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |          |       |         |       |          |
|        | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |          |       |         |       |          |
|        |  | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成<br>戦略に対する取組の有効性   |          |       |         |       |          |
|        |  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>ー: 中間アウトカム未設定(未測定)  |          |       |         |       |          |

## 重点的に取り組む主な経営課題

### 経営課題4 【安全・安心なまちづくり】

|                  |  |
|------------------|--|
| 計<br>画           | めざすべき将来像（最終的なめざす状態）＜概ね10～20年間で念頭に設定＞<br>住之江区は海に面しており、大規模地震発生時には地震による揺れだけでなく、津波や大和川の洪水による被害も懸念されていることから、自助、共助、公助によって防災力が強化されたまちをめざす。<br>防犯については、ひったくりなどの街頭犯罪の件数は減少傾向にあるものの、以前として高い水準にあるため、地域や関係機関などと連携しながら、街頭犯罪の抑止をめざす。   |
|                  | 現状（課題設定の根拠となる現状・データ）<br>・津波による死者・負傷者・重傷者数（H26年1月大阪府南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会より）<br>早期避難率が低い場合 13,376名 避難の迅速化ができた場合 0名<br>・災害時にまず何をすべきか知っている区民の割合 46.8%<br>（平成27年度区民モニターアンケート）<br>・地域防災リーダーの平均年齢<br>H24 62.5歳 H25 61.6歳 H26 62.9歳 H27 64.2歳 H28 63.0歳<br>・区内街頭犯罪発生件数<br>H25年 1,446件 / H26年 1,466件 / H27年 1,205件 / H28年 453件（9月末現在） |
|                  | 要因分析（現状・データから導かれる分析結果）＜めざすべき将来像と現状に差が生じる要因＞<br>・災害の種類や地域特性等に応じて災害時の避難の方法が異なるが、これを把握している区民がまだまだ少ない状況にあり、地域における意識向上や訓練実施による具体的な行動の習熟を促進し、また、自主防災組織の災害対応を円滑にする必要がある。<br>・地域において中核的に防災活動を行う地域防災リーダーの高齢化が進んでいる。   |
| 自<br>己<br>評<br>価 | 課題＜上記要因を解消するために必要なこと＞<br>・災害時に被害をできる限り軽減するためには、自助・共助の観点から、地域特性に応じた防災計画にもとづく自主防災組織の活動が必要であり、これを促進する必要がある。<br>・防災活動の担い手を確保し、自主防災組織の体制を拡充するため、比較的若い世代における防災の担い手の育成が必要である。<br>・災害時における自主防災組織の活動に的確に即応するためには、区災害対策本部の初期初動の対応体制の確立と拡充が必要である。<br>・街頭犯罪については、依然として発生件数が多く、地域や関係機関と連携して防犯監視・巡回警戒や防犯意識の啓発等の取組を持続して行う必要がある。           |
|                  | 戦略の進捗状況を踏まえた経営課題全体としての評価結果の総括<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>  |



めざす成果及び戦略 4-1 【災害に強いまちづくり】

|      |  |  |
|------|--|--|
| 計画   | めざす状態<概ね3~5年間で念頭に設定><br>・避難場所の確保や備蓄の充実など、災害に強いまちづくりに取り組むことや、区民の防災意識向上の啓発を行うことによって、今後想定される大規模な自然災害に備えることができている状態。 | 戦略<中期的な取組の方向性><br>・災害に対する事前の備えや、災害発生時の区民、地域、区役所の役割と具体的な行動を定めた「住之江区防災計画(住之江区防災プラン)」を改定し、その充実を図る。<br>・学校、共同住宅、オフィスビルを津波避難ビルとして指定するなど、避難場所、避難所の確保に努めるとともに、避難所での食料や簡易トイレなどの生活関連用品等の備蓄物資を充実させる。<br>・地域における各種防災訓練等のサポートや防災出前講座の実施に加え、関係機関と連携した地域防災の要となる防災リーダーへの研修を実施するとともに、HPや広報紙などを活用した区民への広報を実施する。 |
|      | アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成30年度末までに、区民モニターアンケートで「住之江区は公助として災害に対する備えができている思う」と回答する割合 60%以上                        |  |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性  | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す   |
|      | 課題   | ※有効性が「イ」の場合は必須   |
|      | アウトカムの達成状況   | 前年度   個別   全体  |
|      | 今後の対応方向  | ※有効性が「イ」の場合は必須   |
|      | が身近な場所で、子育て情報を得て、相談や交流ができ、子育てがしやすいと感じる   |  |
|      | 戦略の進捗状況  | a:順調<br>b:順調でない  |

具体的取組 4-1-1 【防災計画の充実】

|        |  |   |     |       |     |       |       |
|--------|--|---|-----|-------|-----|-------|-------|
|        |  | 27決算額   | — 円 | 28予算額 | — 円 | 29予算額 | 411千円 |
| 計画     | 取組内容   | 業績目標 (中間アウトカム)<br>・「住之江区防災計画(住之江区防災プラン)」の改訂版を作成する。<br>【撤退基準】<br>上記目標が達成できなかった場合、事業計画を再構築する。 |     |       |     |       |       |
|        |  | 前年度までの実績<br>【25年度】<br>住之江区防災プラン作成   |     |       |     |       |       |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |     |       |     |       |       |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |   |     |       |     |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)  |     |       |     |       |       |
| 自己評価   | 取組実績   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |     |       |     |       |       |
|        | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |     |       |     |       |       |
|        | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成         |   |     |       |     |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>—:中間アウトカム未設定(未測定)   |     |       |     |       |       |

具体的取組4-1-2 【防災意識の向上に向けた啓発】

|        |  |   |      |       |       |       |       |
|--------|--|---|------|-------|-------|-------|-------|
|        |  | 27決算額   | 30千円 | 28予算額 | 200千円 | 29予算額 | 103千円 |
| 計画     | 取組内容   | 業績目標（中間アウトカム）   |      |       |       |       |       |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域における各種防災訓練等のサポートや防災出前講座の実施(14回)</li> <li>消防署等関係機関と連携し、地域防災の要となる防災リーダーへの研修を実施(1回)</li> <li>HPや広報紙などを活用した区民への広報を実施</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>区民モニターアンケートで、区役所が実施している防災支援を知っていると回答したうち、「支援事業が防災意識の向上に役立っている」と回答した割合 60%以上</li> </ul> <b>【撤退基準】</b><br>上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。 |      |       |       |       |       |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |      |       |       |       |       |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成  |   |      |       |       |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)   |      |       |       |       |       |
| 自己評価   | 取組実績   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |      |       |       |       |       |
|        | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |      |       |       |       |       |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成  |   |      |       |       |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)  |      |       |       |       |       |

具体的取組4-1-3 【津波避難ビルの確保、備蓄物資の充実】

|        |   |  |         |       |         |       |         |
|--------|---|--|---------|-------|---------|-------|---------|
|        |   | 27決算額  | 2,378千円 | 28予算額 | 2,719千円 | 29予算額 | 2,335千円 |
| 計画     | 取組内容  | 業績目標（中間アウトカム）  |         |       |         |       |         |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校、共同住宅、オフィスビルを津波避難ビルとして指定するなど、避難場所、避難所の確保のため企業等に協力を依頼する。</li> <li>避難所での食料や簡易トイレ等生活関連用品等の備蓄物資の充実を図るため、計画的に物資を購入し、各避難所に配備する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに津波避難ビル(学校を除く)を指定し、前年度比10%増とする。</li> </ul> <b>【撤退基準】</b><br>上記目標が達成できなかった場合、事業計画を再構築する。 |         |       |         |       |         |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |         |       |         |       |         |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成   |  |         |       |         |       |         |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)  |         |       |         |       |         |
| 自己評価   | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |         |       |         |       |         |
|        | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |         |       |         |       |         |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成   |  |         |       |         |       |         |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)   |         |       |         |       |         |

めざす成果及び戦略 4-2 【自助、共助による災害への備え】

|    |  |   |
|----|--|---|
| 計画 | めざす状態<概ね3~5年を念頭に設定><br>・各家庭での自主的な災害に対する備えが進み、また、自主防災活動の実施などにより地域の防災力が向上することによって、「自助」「共助」による災害への備えができている状態。 | 戦略<中期的な取組の方向性><br>・飲料水や食料などの非常備蓄品の備えや、自身の安全確保のチェックなど、「自助」による災害への備えが進むよう区民へ一層働きかける。<br>・地域ごとに定める「地域防災計画(わがまち防災プラン)」の一層の充実や、自主防災組織による避難所開設・運営や高齢者等の避難支援を想定した訓練等の実施など、地域の自発的な「共助」による防災・減災活動を促進する。また、企業、NPO、ボランティア団体等が地域と連携しながら災害対策や復興に貢献する「防災パートナー」の拡充に取り組む。 |
|    | アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成30年度末までに、区民モニターアンケートで「お住まいの地域や家庭で災害に対する備えができている」と回答する割合 60%以上                   |   |

|         |                 |                                    |                        |
|---------|-----------------|------------------------------------|------------------------|
| 自己評価    | 戦略のアウトカムに対する有効性 | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須      |
|         | アウトカムの達成状況      | 前年度   個別   全体                      |                        |
|         |                 |                                    | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須 |
|         |                 |                                    | A: 順調 B: 順調でない         |
| 戦略の進捗状況 |                 | a: 順調<br>b: 順調でない                  |                        |

具体的取組4-2-1 【家庭での災害の備え】

|    |  |   |     |       |     |       |     |
|----|--|---|-----|-------|-----|-------|-----|
|    |  | 27決算額   | — 円 | 28予算額 | — 円 | 29予算額 | — 円 |
| 計画 | 取組内容<br>・非常備蓄品の備えや家具等の転倒防止対策、定期的な屋内外のチェックなどについて、防災訓練(14回)や広報紙(3回)、HP(3回)等で広く周知を行う。 | 業績目標 (中間アウトカム)<br>・区民モニターアンケートで「家庭での備蓄や災害対策の必要性を感じる」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。 |     |       |     |       |     |
|    | 前年度までの実績<br>【28年度】防災訓練での周知 13回<br>防災講演会での周知 1回<br>広報紙での周知 1回<br>【27年度】防災講演会での周知 1回 |   |     |       |     |       |     |

|        |   |   |                              |
|--------|---|---|------------------------------|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成 |   |                              |
|        | 戦略に対する取組の有効性  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |                              |

|              |   |  |
|--------------|---|--|
| 自己評価         | 取組実績  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                     |
|              |   |  |
|              | 業績目標の達成状況   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                    |
|              | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成 |  |
| 戦略に対する取組の有効性 |   | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |

具体的取組4-2-2 【地域の自主防災組織等による備え】

|        |   |       |   |  |     |       |     |
|--------|---|-------|---|--|-----|-------|-----|
|        |   | 27決算額 | — 円   | 28予算額  | — 円 | 29予算額 | — 円 |
| 計画     | 取組内容  |       |   | 業績目標（中間アウトカム）  |     |       |     |
|        | ・過去の大災害を教訓に、地域ごとに定める「地区防災計画(わがまち防災プラン)」の作成を支援する。<br>・地域の自発的な「共助」による防災・減災の活動促進のため、自主防災組織による避難所開設・運営や高齢者等の避難支援を想定した訓練等の実施を支援する。 |       |   | ・避難所開設・運営訓練実施時の参加者アンケートで「地域の防災力は向上している」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。 |     |       |     |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |       |   | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |     |       |     |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成                 |       |   |  |     |       |     |
|        | 戦略に対する取組の有効性  |       | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |  |     |       |     |
| 自己評価   | 取組実績  |       |   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |     |       |     |
|        | 業績目標の達成状況   |       |   | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |     |       |     |
|        | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成                         |       |   |  |     |       |     |
|        | 戦略に対する取組の有効性  |       | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定)    |  |     |       |     |

めざす成果及び戦略 4-3 【防犯活動の充実】

|      |  |  |                        |
|------|--|--|------------------------|
| 計画   | めざす状態<概ね3~5年間で念頭に設定><br>・地域や関係機関と連携し、一体となって街頭犯罪の抑止に取り組むこと<br>によって、区民の日常生活での安全を確保できている状態。 | 戦略<中期的な取組の方向性><br>・関係機関と連携し、公園や街頭での防犯カメラの設置を進め、また、区民の安心を高めていくため、青色防犯パトロールを継続する。<br>・街頭犯罪の抑止に向け出前講座を実施するとともに、HPや広報紙などを活用した広報を実施する。また、ひたくり防止カバーの普及やこども110番の家の拡充に取り組む。<br>・非行の低年齢化や薬物乱用などの問題解決に向け、まずは発生を予防するために、地域や関係機関と連携しながら、啓発に取り組む。 |                        |
|      | アウトカム<めざす状態を数値化した指標><br>・平成30年度末までに、区民モニターアンケートで「安全・安心に暮らせるまちである」と回答する割合 60%以上           |  |                        |
| 自己評価 | 戦略のアウトカムに対する有効性  | ア:有効であり、継続して推進<br>イ:有効でないため、戦略を見直す   | 課題 ※有効性が「イ」の場合は必須      |
|      | アウトカムの達成状況   | 前年度 個別 全体  | 今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須 |
|      |  |  |                        |
|      |  | A:順調 B:順調でない   |                        |
|      | 戦略の進捗状況  | a:順調<br>b:順調でない  |                        |

具体的取組4-3-1 【街頭犯罪の抑止に向けた継続的な取組】

|        |  |  |       |       |         |       |       |
|--------|--|--|-------|-------|---------|-------|-------|
|        |  | 27決算額  | 380千円 | 28予算額 | 4,720千円 | 29予算額 | 191千円 |
| 計画     | 取組内容   | 業績目標(中間アウトカム)  |       |       |         |       |       |
|        | ・関係機関と連携し、公園や街頭での防犯カメラの設置(10台)を進める。<br>・青色防犯パトロールカーなどによる地域の巡回パトロールを継続する。<br>(全開庁日)                         | ・区民モニターアンケートで「防犯カメラの設置により、以前よりは安心感が高まった」と回答した割合 60%以上<br>【撤退基準】<br>・上記目標が50%未満であれば、事業を再構築する。 |       |       |         |       |       |
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |       |         |       |       |
|        | ①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③:撤退基準未達成 |  |       |       |         |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため取組を見直す<br>-:中間アウトカム未設定(未測定)   |       |       |         |       |       |
| 自己評価   | 取組実績   | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須   |       |       |         |       |       |
|        | 業績目標の達成状況  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須  |       |       |         |       |       |
|        | ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③:撤退基準未達成         |  |       |       |         |       |       |
|        | 戦略に対する取組の有効性   | ○:有効<br>×:有効でないため見直す<br>-:中間アウトカム未設定(未測定)  |       |       |         |       |       |

具体的取組4-3-2 【防犯意識の向上に向けた啓発】

|    |   |  |       |       |      |       |    |
|----|---|--|-------|-------|------|-------|----|
|    |   | 27決算額  | 119千円 | 28予算額 | 69千円 | 29予算額 | —円 |
| 計画 | 取組内容  | 業績目標（中間アウトカム）  |       |       |      |       |    |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>街頭犯罪の抑止に向け防犯出前講座(14回)を実施するとともに、HPや広報紙などを活用した広報を実施する。</li> <li>ひたたくり犯罪の減少に効果が見込まれるひたたくり防止カバーの普及のため、ひたたくり防止カバー取付キャンペーン(22回)を実施する。</li> <li>こども110番の家の拡充のため、ひたたくり防止カバー取付キャンペーンに合わせて、企業やコンビニエンスストア等に協力依頼(22回)を実施する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>区民モニターアンケートで「区役所による防犯の取組は安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与している」と回答した割合 60%以上</li> </ul> <b>【撤退基準】</b><br>上記目標が50%未満であれば事業を再構築する。                |       |       |      |       |    |
| 計画 |   | 前年度までの実績   |       |       |      |       |    |
|    |   | <b>【28年度】</b><br>・ひたたくり防止カバー取付キャンペーン実施 19回(12月末時点)<br>・防犯出前講座実施 9回(12月末現在)<br>・「こども110番」の家登録数957件(12月末時点)<br><b>【27年度】</b><br>・ひたたくり防止カバー取付キャンペーン実施 23回<br>・防犯出前講座実施 22回 |       |       |      |       |    |

|        |   |  |   |  |  |  |  |
|--------|---|--|---|--|--|--|--|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                    |  |  |  |  |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成 |  |   |  |  |  |  |
|        | 戦略に対する取組の有効性  |  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |  |  |  |  |

|      |   |  |  |  |  |  |  |
|------|---|--|--|--|--|--|--|
| 自己評価 | 取組実績  |  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                     |  |  |  |  |
|      | 業績目標の達成状況   |  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                    |  |  |  |  |
|      | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成 |  |  |  |  |  |  |
|      | 戦略に対する取組の有効性  |  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |  |  |  |  |

具体的取組4-3-3 【青少年の健全育成に向けた取組】

|    |  |   |    |       |         |       |         |
|----|--|---|----|-------|---------|-------|---------|
|    |  | 27決算額   | —円 | 28予算額 | 3,396千円 | 29予算額 | 3,427千円 |
| 計画 | 取組内容   | 業績目標（中間アウトカム）   |    |       |         |       |         |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>青少年の非行防止や安心・安全なまちづくりに向け、地域・学校・家庭等と連携し、社会全体でこども・青少年を守り、支えていく環境づくりを進める</li> <li>青少年指導員、青少年福祉委員の夜間巡視等の見守り活動を支援(144回)</li> <li>青少年育成大会、音楽祭を開催(2回)</li> <li>青少年福祉委員や保護司等地域の青少年関係団体と、中学校との学習会を開催(2回)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校長へのアンケートで「非行防止に向けた見守り活動等について、地域・家庭・青少年団体と連携が取れている」と回答した割合 60%</li> </ul> <b>【撤退基準】</b><br>上記目標が30%未満であれば、事業を再構築する。 |    |       |         |       |         |
| 計画 |  | 前年度までの実績  |    |       |         |       |         |
|    |  | <b>【28年度】</b><br>青少年育成大会 1回 音楽祭 1回<br>青少年関係団体と中学校との学習会 2回<br>青少年指導員と関係団体との見守り等巡回 162回(28.12月末現在)  |    |       |         |       |         |

|        |   |  |   |  |  |  |  |
|--------|---|--|---|--|--|--|--|
| 中間振り返り | 業績目標の達成状況   |  | 課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                    |  |  |  |  |
|        | ①: 目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>②: 目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない<br>③: 撤退基準未達成 |  |   |  |  |  |  |
|        | 戦略に対する取組の有効性  |  | ○: 有効<br>×: 有効でないため取組を見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |  |  |  |  |

|      |   |  |  |  |  |  |  |
|------|---|--|--|--|--|--|--|
| 自己評価 | 取組実績  |  | 課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                     |  |  |  |  |
|      | 業績目標の達成状況   |  | 改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須                    |  |  |  |  |
|      | ①: 目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>②: 目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった<br>③: 撤退基準未達成 |  |  |  |  |  |  |
|      | 戦略に対する取組の有効性  |  | ○: 有効<br>×: 有効でないため見直す<br>—: 中間アウトカム未設定(未測定) |  |  |  |  |

「市政改革プラン2.0」に基づく取組等

取組項目1 【分かりやすい広報】

|    |   |   |
|----|---|---|
| 計画 | 取組の方針・目標内容<br>(趣旨・目的)<br>すべての区民に分かりやすく情報を伝える<br>(取組の概要)<br>・全ての広報媒体で、行政からの情報をできる限り平易な表現で伝える。<br>・紙媒体からwebへの拡がりを持たせることで、広報紙の魅力アップを図る。<br>・広報紙を手にとって読んでもらえるよう、人の目を引く企画をはじめ、キャッチコピー、写真を多用した目にとまる紙面構成とする。<br>・地域情報の収集を積極的に行い、地域に根ざした記事を掲載する。<br>(目標)<br>「区政に関する情報が届いている」と感じる区民の割合 40%以上 | 当年度の取組内容<br>(取組の内容)<br>・動画コンテンツを拡充し、2次元コードで広報紙と融合させ、紙媒体から動画への拡がりを持たせることで、広報紙の魅力アップを図る。<br>・広報紙を手にとって読んでもらえるよう、人の目を引く企画をはじめ、キャッチコピー、写真を多用した目にとまる紙面構成とする。<br>・地域情報の収集を積極的に行い、地域に根ざした記事を掲載する。<br>・HP、広報紙に区長の写真入りメッセージを積極的に掲載する。<br>(目標)<br>「区政に関する情報が届いている」と感じる区民の割合 40%以上 |
|----|---|---|

|        |            |                           |                      |
|--------|------------|---------------------------|----------------------|
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |                      |

|      |                   |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 自己評価 | 当年度の取組実績及び目標の達成状況 | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|      | ①:目標達成 ②:目標未達成    |                      |

取組項目2 【多様な手法を活用した情報発信】

|    |  |  |
|----|--|--|
| 計画 | 取組の方針・目標内容<br>(趣旨・目的)<br>若年層に行政への関心を高めてもらえるよう、SNSを活用した情報発信を行う。<br>(取組の概要)<br>・身軽にかつ迅速な情報発信を行うため、Twitter・Facebook等のリアルタイムでの更新が可能なツールを活用し、子育て支援情報及び若者向けのイベント情報を積極的に発信する。<br>・若年層に圧倒的人気のLINEを活用し、若者や子育て層への情報発信を強化する。<br>(目標)<br>・Facebookページへのいいね数前年以上。 | 当年度の取組内容<br>(取組の内容)<br>・身軽にかつ迅速な情報発信を行うため、携帯サイト・Twitter・Facebook等のリアルタイムでの更新が可能なツールを活用し、子育て支援情報及び若者向けのイベント情報を積極的に発信する。<br>・若年層に圧倒的人気のLINEを活用し、若者や子育て層への情報発信を強化する。<br>(目標)<br>Facebookページへのいいね数1,500件以上 |
|----|--|--|

|        |            |                           |                      |
|--------|------------|---------------------------|----------------------|
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |                      |

|      |                   |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 自己評価 | 当年度の取組実績及び目標の達成状況 | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|      | ①:目標達成 ②:目標未達成    |                      |

取組項目3 【区政会議を通じた区民意見の反映】

|        |   |                           |   |
|--------|---|---------------------------|---|
| 計画     | 取組の方針・目標内容  |                           | 当年度の取組内容  |
|        | (趣旨・目的) 地域活動協議会と公募委員で構成される区政会議での議論を通じ、地域の現状や課題に関する認識の共有化を図る。<br>また、いただいた意見・評価を、区政の改善や新たなまちづくりの展開へとつなげる。<br>(取組の概要)<br>・区政会議を引き続き開催し、区政の課題等を議論していただく。<br>・いただいた意見・評価を、区運営方針や予算案の作成に反映させる。<br>(目標)<br>区民モニターアンケートで「区政会議からの意見や評価が区政運営に反映されている。」に対する肯定的意見 50%以上 |                           | (取組の内容)<br>・区政会議全体会(3回程度)・部会(随時)の開催。<br>・区政会議の開催や議論、提案や区政への意見反映の状況等について、HP及び区広報紙等での周知。<br><br>(目標)<br>区民モニターアンケートで「区政会議からの意見や評価が区政運営に反映されている。」に対する肯定的意見 50%以上 |
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み  | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須  |
|        | 目標の達成見込み  | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |   |
| 自己評価   | 当年度の取組実績及び目標の達成状況   |                           | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須  |
|        | ①:目標達成 ②:目標未達成  |                           |   |

取組項目4 【広聴機能の充実】

|        |  |                           |  |
|--------|--|---------------------------|--|
| 計画     | 取組の方針・目標内容   |                           | 当年度の取組内容   |
|        | (趣旨・目的)<br>区政に対する区民ニーズを把握し、区政運営に反映させる。<br>(取組の概要)<br>・街頭やイベントなど様々な場所でアンケートを引き続き実施し、ニーズ把握に努める。<br>・区民モニターアンケートの実施(4回予定)。<br>・広報紙の懸賞応募を活用したアンケート。<br>(目標)<br>・区民モニターアンケートや街頭アンケート等で、「区役所に意見やニーズを届ける機会が増えた」と回答する区民の割合 50% |                           | (取組の内容)<br>・街頭やイベントなど様々な場所でアンケートを引き続き実施し、ニーズ把握に努める。<br>・区民モニターアンケートの実施(4回予定)。<br>・広報紙の懸賞応募を活用したアンケート。<br>(目標)<br>・区民モニターアンケートや街頭アンケート等で、「区役所に意見やニーズを届ける機会が増えた」と回答する区民の割合 50% |
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み   | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須   |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |  |
| 自己評価   | 当年度の取組実績及び目標の達成状況  |                           | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須   |
|        | ①:目標達成 ②:目標未達成   |                           |  |



取組項目5 【質の高い行政サービスの提供】

|    |   |  |
|----|---|--|
| 計画 | 取組の方針・目標内容  | 当年度の取組内容   |
|    | (趣旨・目的)<br>・区民本位の視点に立ち、問題の解決や業務の改善にあたり、法令等に基づき、公平、公正な質の高い行政サービスの提供をめざす。<br>(取組の概要)<br>・窓口サービス向上への取組<br>・内部統制・コンプライアンスの推進<br>・改革を推進する職員づくり<br>(目標)<br>・区役所を過去1年間に訪れた区民のうち、来庁者への案内サービスや窓口での対応が良いと感じた区民の割合 80%以上 | (取組の内容)<br>・若手職員を中心とした職場改善プロジェクトチームによる窓口サービスにおける課題の洗い出し、改善実行、検証を行う。<br>・住之江区役所”事務の軽減・効率化”取組み運動の実施<br>・不適正事務の根絶に向けたコンプライアンス研修や、課長会等での事例共有を行う。<br>・若年層職員の育成と管理監督者のマネジメント力向上を目指した所属内階層別研修を行うとともに、ワーク・ライフ・バランスについての検討・推進会議を開催する。<br>(目標)<br>・窓口サービス、庁舎案内、事務処理等における改善事例 20件以上 |

|        |            |                           |                      |
|--------|------------|---------------------------|----------------------|
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |                      |

|      |                   |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 自己評価 | 当年度の取組実績及び目標の達成状況 | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|      | ①:目標達成 ②:目標未達成    |                      |

取組項目6 【迅速な災害対応ができるリスク管理】

|    |   |  |
|----|---|--|
| 計画 | 取組の方針・目標内容  | 当年度の取組内容   |
|    | (趣旨・目的)<br>・大規模災害発生時において、大阪市の行政機能が低下した場合であっても、必要不可欠な業務を継続できるよう、リスク管理体制を整える。<br>(取組の概要)<br>・「大阪市業務継続計画(第1報)」に基づき、住之江区の業務詳細一覧及び具体的な業務の実施方法を示したマニュアルを策定する。<br>・オフィス家具や事務機器類転倒防止などの庁舎内での耐震対策を行う。<br>・業務詳細一覧の実効性を高めるため、業務資源の有用性や非常時優先業務の実行可能性等が検証できる訓練を行う。<br>(目標)<br>・29年度末までに業務詳細一覧を策定する。<br>・30年度末までに業務マニュアルを策定、庁舎内での耐震対策を行う。<br>・31年度末までに業務詳細一覧の検証をする。 | (取組の内容)<br>・住之江区業務詳細一覧を作成し、業務継続のための体制整備を行う。<br>(目標)<br>・29年度末までに業務詳細一覧を策定する。 |

|        |            |                           |                      |
|--------|------------|---------------------------|----------------------|
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |                      |

|      |                   |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 自己評価 | 当年度の取組実績及び目標の達成状況 | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|      | ①:目標達成 ②:目標未達成    |                      |

取組項目7 【マイナンバーカードの普及・促進】

|    |  |  |
|----|--|--|
| 計画 | 取組の方針・目標内容   | 当年度の取組内容   |
|    | (趣旨・目的)<br>マイナンバーカード(個人番号カード)の取得を進めることで市民サービスの向上を図る。<br>(取組の概要)<br>マイナンバーカードを保持することの利便性を周知し、マイナンバーカードの取得を促進する。<br>(目標)<br>平成31年度までに区民モニターアンケートにて、マイナンバーカード取得者および取得しようと思っている区民の割合:60% | (取組の内容)<br>マイナンバーカードの利便性について周知を行う。<br>・広報紙への掲載、区HPへの掲載、ポスター掲出、チラシやリーフレットの配布等<br>(目標)<br>平成29年度区民モニターアンケートで「マイナンバーカードを取得することのメリットを知っている」と回答した割合 30% |

|        |            |                           |                      |
|--------|------------|---------------------------|----------------------|
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |                      |

|      |                   |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 自己評価 | 当年度の取組実績及び目標の達成状況 | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|      | ①:目標達成 ②:目標未達成    |                      |

取組項目8 【国民健康保険料収納率の向上】

|    |  |  |
|----|--|--|
| 計画 | 取組の方針・目標内容   | 当年度の取組内容   |
|    | (趣旨・目的)<br>・被保険者間の負担の公平性と歳入の確保<br>(取組の概要)<br>・国民健康保険財政は非常に厳しい状況にあり、資格の適正化や納付勧奨、滞納者に対する滞納処分の強化を図り、国民健康保険料の未収額の圧縮を図る。<br>(目標)<br>・平成29年度収納率目標を88.90%とする。 | (取組の内容)<br>・窓口での口座振替の勧奨強化<br>・滞納者への財産調査の徹底、財産が判明した世帯に対する区独自の差押予告の発送、滞納が続く世帯に対する滞納処分の実施<br>・資格適正化のため、不現住調査・他保険加入調査の徹底<br>(目標)<br>・口座振替利用世帯 前年度比190件増<br>・差押予告:450件、滞納処分:210件<br>・不現住調査:120件、他保険加入調査:1000件 |

|        |            |                           |                      |
|--------|------------|---------------------------|----------------------|
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |                      |

|      |                   |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 自己評価 | 当年度の取組実績及び目標の達成状況 | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|      | ①:目標達成 ②:目標未達成    |                      |

取組項目9 【広告事業の推進】

|    |   |  |
|----|---|--|
| 計画 | 取組の方針・目標内容<br>(趣旨・目的)<br>・広告料のさらなる確保<br>(取組の概要)<br>・さまざまな広告媒体を活用し、広告料のさらなる確保に向けた取組を進める。<br><br>(目標)<br>・広告料の増(前年度比)<br>【参考】平成28年度広告料見込 4,938,000円 | 当年度の取組内容<br>(取組の内容)<br>・従来の区広報紙広告や施設を活用した広告を引き続きPRしていくとともに、<br>まだ活用できていない資産の広告事業への活用の可能性を探る。<br>・大阪市協力広告代理店制度を活用する。<br><br>(目標)<br>・広告料年間目標 5,585,000円 |
|----|---|--|

|        |            |                           |                      |
|--------|------------|---------------------------|----------------------|
| 中間振り返り | 取組内容の実施見込み | (i)実施見込み<br>(ii)実施できない見込み | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|        | 目標の達成見込み   | ①:達成見込み<br>②:達成できない見込み    |                      |

|      |                   |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 自己評価 | 当年度の取組実績及び目標の達成状況 | 課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 |
|      | ①:目標達成 ②:目標未達成    |                      |

## 外部評価意見への対応方針

| 番号 | 年月              | 外部評価意見   | 対応方針   | 分類 |
|----|-----------------|--|--|----|
| 1  | 平成<br>28年<br>5月 | 保育所待機児童について、過去の待機数からは減ってきているが、待機児を0名にという目標には達していない。第1希望の保育所にすべての人が入所するのは難しいかもしれないが、保育所空き情報の周知や保育ニーズの把握をし、待機児解消に取り組んでほしい。 | 保育ニーズの高い児童に対しては、入所可能な保育所の情報提供を積極的に行っているが、送迎や保護者の通勤事情等もあり、待機状態となっている。今後も市のこども青少年局とも連携しながら、待機児童解消に努めたい。                        | ⑤  |
| 2  | 平成<br>28年<br>9月 | 他区で、イベントを公募する取組が行われている。住之江区でも同様の方法で、区の魅力を発信したいという団体や個人を公募し、イベントを開催してもらう方法を検討できないか。                                       | 他区の取組を参考にし、事業の自立性等を考慮しながら、中長期的に検討していきたい。   | ③  |
| 3  | 平成<br>28年<br>9月 | 地域経済活力創造事業「光のワンダーランド」について、ATCのイベントである認識が大半のように思う。ATCに来て、花火を見て帰っていただけなので、地域の魅力発信につながっているのかも疑問である。                         | 区のイベントとして取り組んでいきたい。<br>まずは、区や地域の名称をつけて、区の事業であることをPRし、魅力発信につなげていけるように検討をしたい。<br><br>実行委員会にて、「すみのえ・南港 光のワンダーランド」とする名称変更の了承を得た。 | ①  |
| 4  | 平成<br>28年<br>9月 | これまでの英語検定や漢字検定受検などの教育関連の取組に加えて、芸術や道徳について、子ども達が学べる機会の支援があればいいと思う。   | 区役所内の関係課や学校とも連携を取りながら、検討していきたい。  | ③  |

## ※分類

- ①当年度(28年度)において対応 ②29年度運営方針に反映または29年度に対応予定  
 ③29年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可  
 ⑤その他